

2020年 12月 13日

会 員 各 位

公益社団法人 静岡県栄養士会
会 長 坪 井 厚
(公印省略)

2020年度生涯教育(単位認定等)申請について

平成26年度からスタートした「生涯教育制度」も7年が経ちました。

管理栄養士・栄養士の業務は、社会情勢の変化に伴い、年々複雑かつ多岐に拡大し、社会的責任も益々大きくなっています。このような社会的ニーズに的確に対応していくためには、お忙しい日常業務の中でも、ご自身のペースで自己研鑽されていくことが大切です。

さらに、会員の皆様におきましては、ご自身が研修された実績をきちんと確認し研鑽の結果を残すことが、管理栄養士・栄養士全体のスキルアップにつながります。それぞれがご自身にあった目標を持ち、更なるスキルアップにつなげるために、キャリアノートをもとに「生涯教育制度」の研修に参加され自己研鑽されるよう、よろしく願いいたします。

1、生涯教育制度について

平成26年度に日本栄養士会からキャリアノート 第2版が発行されました。27年度に一部改訂され、キャリアノート第2.1版になりました。「生涯教育制度」の概要については、キャリアノート 第2.1版でご確認ください。

(キャリアノート をお持ちでない方は、ホームページよりダウンロード(第2.1版)できます)

① 認定管理栄養士・認定栄養士を目指す方

2021年度も認定試験が実施される予定です。2021年度の認定試験については、日本栄養士会ホームページでご確認ください。

② 自己研鑽により「生涯教育修了証明書」取得を目指す方

また、認定管理栄養士・認定栄養士を目指すだけでなく、平成25年度までの生涯学習制度での取得単位を継続し、さらに「生涯教育制度」において基本研修・実務研修の単位を取得することで、研鑽を継続していることと認められ「生涯教育修了証明書」の交付がなされます。

(キャリアノート第2版p15)

2、申請項目について

本年度は、以下に示す項目について、申請受付をいたします。

申請手続きをされる方は、生涯教育申請書(様式1)を記入し、該当する項目を確認の上、必要な書類を揃え、郵送にて提出してください。

*生涯教育申請書(様式1)、生涯教育修了証明書交付申請書(様式A-5)単位認定申請用紙(様式A-7)は、静岡県栄養士会ホームページよりダウンロード、プリントアウトしてください。(2月1日から利用可)

A、 単位認定手続き・・・キャリアノート第2版p8参照

他団体主催研修会受講について、静岡県栄養士会での単位認定を申請する方は、様式A-7に記入し 受講証明書、単位認定料1単位200円の郵便小為替、返信用封筒(84円切手貼付)を添えて提出してください。

なお、「日本栄養士会主催」または「他都道府県主催」の研修会の単位取得証明書については、「業務支援システム」で管理され、日本栄養士会に登録済みのため、単位認定申請は不要です。本年度、静岡県栄養士会での主な他団体主催研修会はございません。

B、生涯教育修了証明書手続き・・・キャリアノート第2版p15 参照

「修了証明書」を申請する方は、様式 A-5 に記入し 「生涯学習取得単位の生涯教育単位への振替申請書（静岡県栄養士会の単位振り替え証明 認印済）」、「生涯教育 基本研修取得単位一覧表」「生涯教育 実務研修取得単位一覧表」を添えて提出してください。

* 「生涯教育 基本研修取得単位一覧表」「生涯教育 実務研修取得単位一覧表」は日本栄養士会ホームページのマイページにログインして、「生涯教育単位管理」の画面より、基本研修と実務研修のページをプリントアウトしてください。

※ 新制度において初めて修了証明書の申請をする際は、ホワイトだけでなく、ブロンズ以上の方も、「基本研修 必須 20 単位」を取得することが必須です。

3、申請手続き期間

A、単位認定手続き

2021年3月23日(火)～3月31日(水)に本会事務局宛郵送してください。(3月31日必着)

B、生涯教育修了証明書手続き 随時受け付けます。

4、その他

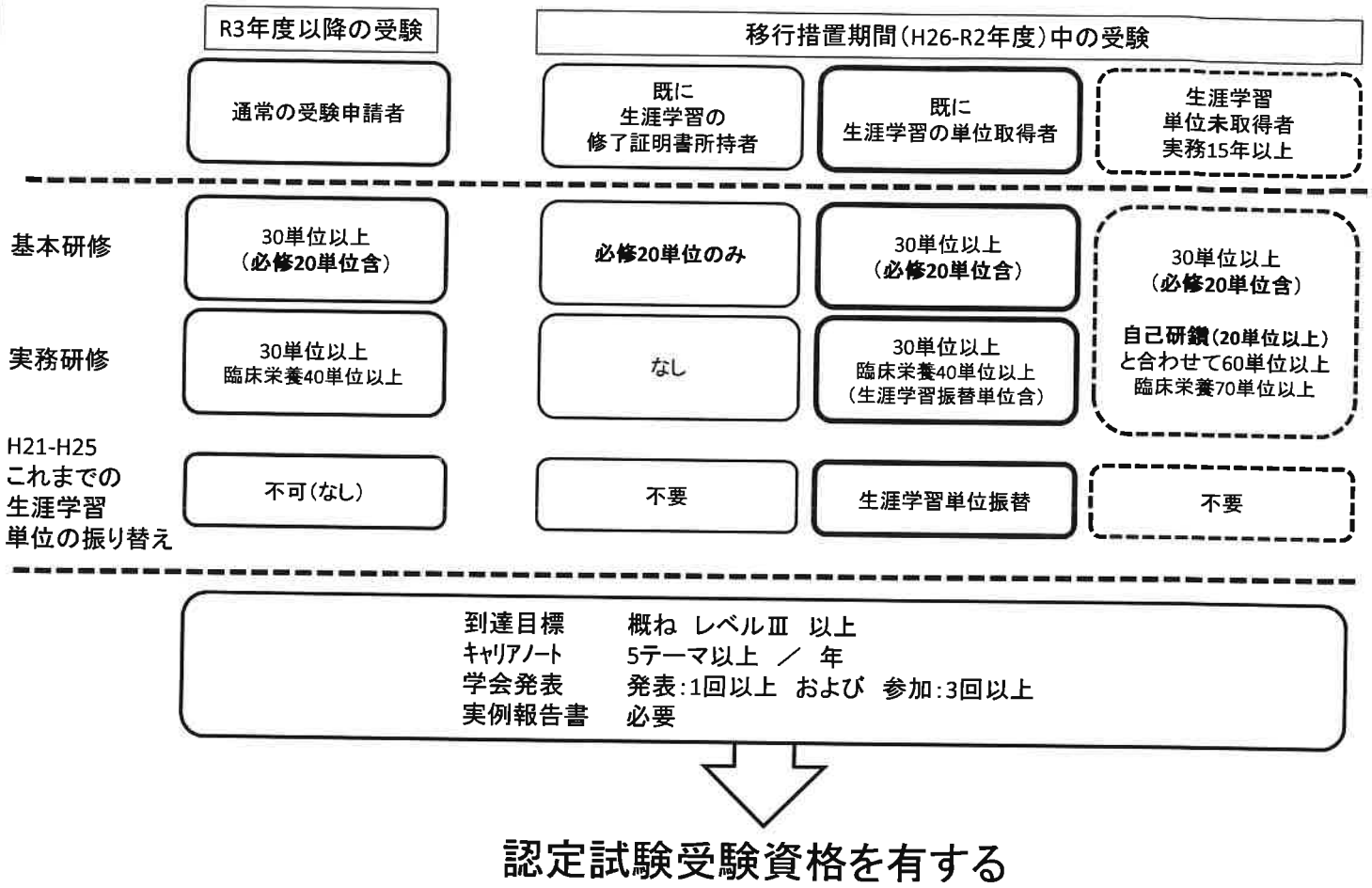
※郵便為替に関する注意事項

郵便為替証書	▶	郵便為替証書には何も記入しないでください。
発行日	▶	発行日が【2021年3月1日】以降のものにして ください。

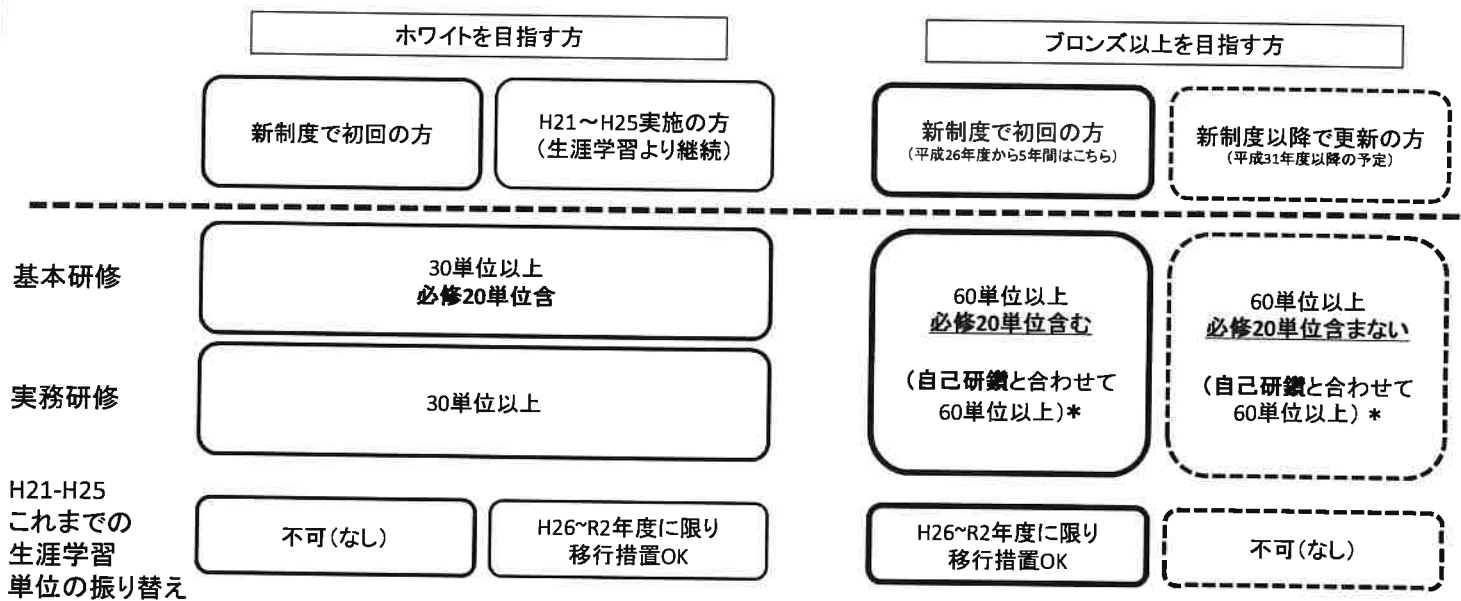
※返信用封筒は、適切な大きさのものに宛名を明記し、指定代金の切手を貼ってください。

※ご不明な点のお問い合わせは、生涯教育担当理事宛にお願いします。

① 認定試験受験を目指す方のフローチャート



② 生涯教育修了証明書の交付を目指す方のフローチャート



*自己研鑽による単位:20単位以上
学会参加(2単位)、学会発表(連名2単位、発表者5単位)、講演会等講師(5単位)、大学での非常勤講師(5単位)、シンポジスト等(5単位)、学術論文(筆頭10単位、共著5単位)等(詳細はキャリアノートにて)

修了証明書の交付手続きが可能